

別表1 水質検査項目および検査頻度

基準項目	番号	定期検査項目	省略可否	基準値 (目標値) (mg/l)	基本検査頻度	実施検査頻度			設定理由	検査方法	自己/委託検査の区分
						原水 (取水流量計室)	浄水池 出口	各送水末端 3箇所			
基準項目	1	一般細菌	×	100個以下/ml	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	水道法で定められた基本頻度に基づき検査します	標準寒天培地法	自己
	2	大腸菌	×	検出されないこと	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月		特定酵素基質培地法	自己
	3	カドミウムおよびその化合物	○	0.003以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月	安全で良質な水が作られているか確認のため、毎月検査します	ICP-MS法	自己
	4	水銀およびその化合物	○	0.0005以下	1回/3月	1回/年	1回/3月	1回/年	水道法で定められた基本頻度に基づき検査します	還元酸化-原子吸光光度法	委託
	5	セレンおよびその化合物	○	0.01以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月	安全で良質な水が作られているか確認のため、毎月検査します	ICP-MS法	自己
	6	鉛およびその化合物	○	0.01以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月		ICP-MS法	自己
	7	ヒ素およびその化合物	○	0.01以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月		ICP-MS法	自己
	8	六価クロム化合物	○	0.02以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月		ICP-MS法	自己
	9	亜硝酸態窒素	×	0.04以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月	安全で良質な水が作られているか確認のため、毎月検査します	イオンクロマトグラフ法	自己
	10	シアン化物イオンおよび塩化シアン	×	0.01以下	1回/3月	1回/年	1回/3月	1回/3月	水道法で定められた基本頻度に基づき検査します	イオンクロマトグラフ-ホストラム吸光光度法	委託
	11	硝酸態窒素および亜硝酸態窒素	×	10以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月	安全で良質な水が作られているか確認のため、毎月検査します	イオンクロマトグラフ法	自己
	12	フッ素およびその化合物	○	0.8以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月		イオンクロマトグラフ法	自己
	13	ホウ素およびその化合物	○	1.0以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月		ICP-MS法	自己
	14	四塩化炭素	○	0.002以下	1回/3月	1回/年	1回/年	1回/年	過去に検出されていないため1年に1回検査します	PT-GC-MS法他告示法	委託
	15	1,4-ジオキサン	○	0.05以下	1回/3月	1回/年	1回/年	1回/年		PT-GC-MS法他告示法	委託
	16	シス-1,2-ジクロロエチレンおよびトランス-1,2-ジクロロエチレン	○	0.04以下	1回/3月	1回/年	1回/年	1回/年		PT-GC-MS法他告示法	委託
	17	ジクロロメタン	○	0.02以下	1回/3月	1回/年	1回/年	1回/年		PT-GC-MS法他告示法	委託
	18	テトラクロロエチレン	○	0.01以下	1回/3月	1回/年	1回/年	1回/年		PT-GC-MS法他告示法	委託
	19	トリクロロエチレン	○	0.01以下	1回/3月	1回/年	1回/年	1回/年		PT-GC-MS法他告示法	委託
	20	ベンゼン	○	0.01以下	1回/3月	1回/年	1回/年	1回/年		PT-GC-MS法他告示法	委託
	21	塩素酸	×	0.6以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月	安全で良質な水が作られているか確認のため、毎月検査します	イオンクロマトグラフ法	自己
	22	クロロ酢酸	×	0.02以下	1回/3月	-	1回/3月 7~10月:1回/月	1回/3月 7~10月:1回/月	水道法で定められた基本頻度に基づき検査します トリハロメタン類とハロ酢酸類は、夏場の検査頻度を高め年6回検査します	溶媒抽出-GC-MS法他告示法	委託
	23	クロロホルム	×	0.06以下	1回/3月	-	1回/3月 7~10月:1回/月	1回/3月 7~10月:1回/月		PT-GC-MS法他告示法	委託
	24	ジクロロ酢酸	×	0.03以下	1回/3月	-	1回/3月 7~10月:1回/月	1回/3月 7~10月:1回/月		溶媒抽出-GC-MS法他告示法	委託
	25	ジブロモクロロメタン	×	0.1以下	1回/3月	-	1回/3月 7~10月:1回/月	1回/3月 7~10月:1回/月		PT-GC-MS法他告示法	委託
	26	臭素酸	×	0.01以下	1回/3月	-	1回/3月	1回/3月		イオンクロマトグラフ-ホストラム吸光光度法	委託
	27	総トリハロメタン	×	0.1以下	1回/3月	-	1回/3月 7~10月:1回/月	1回/3月 7~10月:1回/月		計算法	委託
	28	トリクロロ酢酸	×	0.03以下	1回/3月	-	1回/3月 7~10月:1回/月	1回/3月 7~10月:1回/月		溶媒抽出-GC-MS法他告示法	委託
	29	ブロモジクロロメタン	×	0.03以下	1回/3月	-	1回/3月 7~10月:1回/月	1回/3月 7~10月:1回/月		PT-GC-MS法他告示法	委託
	30	ブロモホルム	×	0.09以下	1回/3月	-	1回/3月 7~10月:1回/月	1回/3月 7~10月:1回/月		PT-GC-MS法他告示法	委託
	31	ホルムアルデヒド	×	0.08以下	1回/3月	-	1回/3月	1回/3月		溶媒抽出-誘導体化-GC-MS法他告示法	委託
	32	亜鉛およびその化合物	○	1.0以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月	安全で良質な水が作られているか確認のため、毎月検査します	ICP-MS法	自己
	33	アルミニウムおよびその化合物	○	0.2以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月		ICP-MS法	自己

別表1 水質検査項目および検査頻度

	番号	定期検査項目	省略可否	基準値 (目標値) (mg/l)	基本検査頻度	実施検査頻度			設定理由	検査方法	自己/委託検査の区分
						原水 (取水流量計室)	浄水池 出口	各送水末端 3箇所			
基準項目	34	鉄およびその化合物	○	0.3以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月	安全で良質な水が作られているか確認のため、毎月検査します	ICP-MS法	自己
	35	銅およびその化合物	○	1.0以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月		ICP-MS法	自己
	36	ナトリウムおよびその化合物	○	200以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月		イオンクロマトグラフ法	自己
	37	マンガンおよびその化合物	○	0.05以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月		ICP-MS法	自己
	38	塩化物イオン	×	200以下	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月		イオンクロマトグラフ法	自己
	39	カルシウム、マグネシウム等 (硬度)	○	300以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月		イオンクロマトグラフ法	自己
	40	蒸発残留物	○	500以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月		重量法	自己
	41	陰イオン界面活性剤	○	0.2以下	1回/3月	1回/年	1回/年	1回/年	過去に検出されていないため1年に1回検査します	固相抽出-HPLC法	委託
	42	ジェオスミン	○	0.00001以下	原因藻類発生 時期に月に1回 以上	7~9月:1回/週 その他:1回/月	7~9月:1回/週 その他:1回/月	藻類発生時期 1回/月	安全で良質な水が作られているか確認のため、毎月検査します (各送水末端は、藻類が発生する恐れのある時期のみ)	PT-GC-MS法他告示法	委託
	43	2-メチルイソボルネオール	○	0.00001以下	原因藻類発生 時期に月に1回 以上	7~9月:1回/週 その他:1回/月	7~9月:1回/週 その他:1回/月	藻類発生時期 1回/月	原水と浄水出口は、カビ臭原因となる藻類が発生しやすい夏場の3か月間は検査頻度を高め、週に1回検査します	PT-GC-MS法他告示法	委託
	44	非イオン界面活性剤	○	0.02以下	1回/3月	1回/年	1回/年	1回/年	過去に検出されていないため1年に1回検査します	固相抽出-吸光度法他告示法	委託
	45	フェノール類	○	0.005以下	1回/3月	1回/年	1回/年	1回/年	過去に基準値の1/2を超えたことが無いため1年に1回検査します	固相抽出-誘導体化-GC-MS法他告示法	委託
	46	有機物(全有機炭素(TOC) の量)	×	3以下	1回/月	1回/平日	1回/平日	1回/週	安全で良質な水が作られているか確認のため、浄水出口は平日、送水末端は週に1回検査します	全有機炭素計測定法	自己
	47	pH値	×	5.8~8.6	1回/月	1回/平日	1回/平日	1回/週		ガラス電極法	自己
	48	味	×	異常でないこと	1回/月	-	1回/日	1回/週		官能法	自己
	49	臭気	×	異常でないこと	1回/月	1回/平日	1回/日	1回/週	安全で良質な水が作られているか確認のため、浄水出口は毎日、送水末端は週に1回検査します	官能法	自己
50	色度	×	5以下	1回/日	1回/平日	1回/日	1回/週	臭気は、休日においても原水に油臭やカビ臭等の異常性がないか確認します	比色法、透過光測定法	自己	
51	濁度	×	2以下	1回/日	1回/平日	1回/日	1回/週		比濁法、積分球式光電光度法	自己	
水質管理目標設定項目	1	アンチモンおよびその化合物	-	0.02以下	-	1回/3月	1回/3月	1回/3月	水質基準項目に準じて3か月に1回検査します	ICP-MS法	自己
	2	ウランおよびその化合物	-	0.002以下(暫定)	-	1回/3月	1回/3月	1回/3月		ICP-MS法	自己
	3	ニッケルおよびその化合物	-	0.02以下	-	1回/3月	1回/3月	1回/3月		ICP-MS法	自己
	5	1,2-ジクロロエタン	-	0.004以下	-	1回/年	1回/年	-	過去に検出されていないため1年に1回検査します	PT-GC-MS法他通知法	委託
	8	トルエン	-	0.4以下	-	1回/年	1回/年	-		PT-GC-MS法他通知法	委託
	9	フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	-	0.08以下	-	1回/年	1回/年	-		溶媒抽出-GC-MS法他通知法	委託
	10	亜塩素酸	-	0.6以下	-	1回/月	1回/月	1回/月	安全で良質な水が作られているか確認のため、毎月検査します	イオンクロマトグラフ法	自己
	12	二酸化塩素	-	0.6以下	-	-	-	-	消毒に二酸化塩素を使用していないため検査を省略します	イオンクロマトグラフ法	-
	13	ジクロロアセトニトリル	-	0.01以下(暫定)	-	-	1回/3月	1回/3月	水質基準項目に準じて3か月に1回検査します	溶媒抽出-GC-MS法	委託
	14	抱水クロラール	-	0.02以下(暫定)	-	-	1回/3月	1回/3月		溶媒抽出-GC-MS法	委託
15	農薬類(別表2参照)	-	検出値/目標値の 和が1以下	-	散布時期に月1回	散布時期に月1回	-	農薬の散布される時期に合わせ、月に1回検査します	各農薬類ごとに定められた方法	委託	
16	残留塩素	-	1以下	1回/日	-	1回/日	1回/週	安全確認のため、送水末端は週に1回、浄水出口は毎日検査します	DPD法	自己	

別表1 水質検査項目および検査頻度

番号	定期検査項目	省略可否	基準値 (目標値) (mg/l)	基本検査頻度	実施検査頻度			設定理由	検査方法	自己/委託検査の区分	
					原水 (取水流量計室)	浄水池 出口	各送水末端 3箇所				
水質管理目標設定項目	17	カルシウム、マグネシウム等(硬度)	-	10以上100以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月	安全で良質な水が作られているか確認のため、毎月検査します	イオンクロマトグラフ法	自己
	18	マンガンおよびその化合物	-	0.01以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月		ICP-MS法	自己
	19	遊離炭酸	-	20以下	-	1回/月	1回/月	1回/月		滴定法	自己
	20	1,1,1-トリクロロエタン	-	0.3以下	-	1回/年	1回/年	-	過去に検出されていないため1年に1回検査します	PT-GC-MS法他通知法	委託
	21	メチル-tert-ブチルエーテル(MTBE)	-	0.02以下	-	1回/年	1回/年	-		PT-GC-MS法他通知法	委託
	22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	-	3以下	-	1回/週	1回/週	1回/週	安全で良質な水が作られているか確認のため、週に1回検査します	滴定法	自己
	23	臭気強度(TON)	-	3以下	-	1回/月	1回/月	1回/月	安全で良質な水が作られているか確認のため、毎月検査します	官能法	自己
	24	蒸発残留物	-	30以上200以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月		重量法	自己
	25	濁度	-	1度以下	1回/日	1回/日	1回/日	1回/週	安全で良質な水が作られているか確認のため、浄水出口は毎日、送水末端は週に1回検査します	比濁法、積分球式光電光度法	自己
	26	pH値	-	7.5程度	1回/月	1回/平日	1回/平日	1回/週	安全で良質な水が作られているか確認のため、浄水出口は平日、送水末端は週に1回検査します	ガラス電極法	自己
	27	腐食性(ランゲリア指数)	-	-1程度以上とし極力0に近づける	-	1回/月	1回/月	1回/月	安全で良質な水が作られているか確認のため、毎月検査します	計算法	自己
	28	従属栄養細菌	-	2,000/ml以下(暫定)	-	1回/月	1回/月	1回/月		R2A寒天培地法	自己
	29	1,1-ジクロロエチレン	-	0.1以下	-	1回/年	1回/年	-	過去に検出されていないため1年に1回検査します	PT-GC-MS法他通知法	委託
30	アルミニウムおよびその化合物	-	0.1以下	1回/3月	1回/月	1回/月	1回/月	安全で良質な水が作られているか確認のため、毎月検査します	ICP-MS法	自己	
※	ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)およびペルフルオロオクタタン酸(PFOA)	-	0.00005以下(暫定)	-	1回/年	1回/3月	1回/3月	水質基準項目に準じて3か月に1回検査します	固相抽出-LC-MS法	委託	
その他の項目	1	水温	-	-	-	1回/日	1回/日	1回/週	毎日検査します	棒状温度計	自己
	2	アンモニア性窒素	-	-	-	1回/週	1回/週	1回/週	安全で良質な水が作られているか確認のため、週に1回検査します	吸光光度法、イオンクロマトグラフ法	自己
	3	紫外線吸光度(E260)	-	-	-	1回/平日	1回/平日	1回/週	安全で良質な水が作られているか確認のため、浄水出口は平日、送水末端は週に1回検査します	吸光光度法	自己
	4	紫外線吸光度(E220)	-	-	-	1回/平日	1回/平日	1回/週		吸光光度法	自己
	5	アルカリ度	-	-	-	1回/平日	1回/平日	1回/週		メチルレッド指示薬法	自己
	6	電気伝導率	-	-	-	1回/平日	1回/平日	1回/週		電極法	自己
	7	全窒素	-	-	-	1回/平日	1回/平日	1回/週		化学発光法	自己
	8	クリプトスポリジウム	×	-	-	1回/月	-	-		落斜蛍光顕微鏡	委託
	9	ジアルジア	×	-	-	1回/月	-	-	落斜蛍光顕微鏡	委託	
	10	大腸菌(定量)	×	-	-	1回/月	-	-	原水が大腸菌陽性であり、病原虫による汚染のおそれがあるため、原水について月に1回検査します	特定酵素基質培地法	自己
	11	嫌気性芽胞菌	×	-	-	1回/月	-	-	ハッドフォード改良寒天培地法他通知法	委託	
	12	銀	-	-	-	1回/3月	1回/3月	1回/3月	水質基準項目に準じて3か月に1回検査します	ICP-MS法	自己
	13	バリウム	-	0.7	-	1回/3月	1回/3月	1回/3月		ICP-MS法	自己
	14	ビスマス	-	-	-	1回/3月	1回/3月	1回/3月		ICP-MS法	自己
	15	モリブデン	-	0.07	-	1回/3月	1回/3月	1回/3月		ICP-MS法	自己
	16	ダイオキシン類	-	1pg-TEQ/L(暫定)	-	1回/年	1回/年	-		安全で良質な水が作られているか確認のため、年に1回検査します	固相抽出-GC-MS法

※：令和2年4月1日から追加のため、計画策定時は番号未定

別表2 水質検査項目および検査頻度（農薬類）

番号	項目	用途	目標値 (mg/l)	基本検査頻度	実施検査頻度			設定理由	測定方法	自己/委託 の区分
					原水(取水口)	浄水池出口	各送水末端3箇所			
1	1, 3-ジクロロプロベン (D-D)	殺虫剤	0.05	散布時期および 検出時期に 月1回以上	—	—	—		PT-GC-MS法、HS-GC-MS法	委託
2	2, 2-DPA (ダラボン)	除草剤	0.08		—	—	—		LC-MS法	委託
3	2, 4-D (2, 4-PA)	除草剤	0.02		—	—	—		固相抽出-誘導体化-GC-MS法、 固相抽出-LC-MS法	委託
4	EPN	殺虫剤	0.004		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	委託
5	MCPA	除草剤	0.005		—	—	—		LC-MS法	委託
6	アシュラム	除草剤	0.9		—	—	—		固相抽出-HPLC法、固相抽出-LC-MS法	委託
7	アセフェート	殺虫剤、殺菌剤	0.006		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 6月～8月	LC-MS法	委託
8	アトラジン	除草剤	0.01		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	委託
9	アニロホス	除草剤	0.003		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	委託
10	アミトラズ	殺虫剤	0.006		—	—	—		LC-MS法	委託
11	アラクロール	除草剤	0.03		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	委託
12	イソキサチオン	殺虫剤	0.005		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	委託
13	イソフェンホス	殺菌剤	0.001		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	委託
14	イソプロカルブ (MIPC)	殺虫剤	0.01		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	委託
15	イソプロチオラン (IPT)	殺虫剤、殺菌剤、 植物成長調整剤	0.3		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	委託
16	イプロベンホス (IBP)	殺菌剤	0.09		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	委託
17	イミノクタジン	殺虫剤、殺菌剤	0.006		—	—	—		固相抽出-HPLC-ポストカラム法、 溶媒抽出-HPLC- LC-ポストカラム法、固相抽出-LC-MS法	委託
18	インダノファン	除草剤	0.009		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	委託
19	エスプロカルブ	除草剤	0.03		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	委託
20	エトフェンブロックス	殺虫剤、殺菌剤	0.08		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 7月～9月	固相抽出-GC-MS法	委託
21	エンドスルファン (ベンゾエピン)	殺虫剤	0.01		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	委託
22	オキサジクロメホン	除草剤	0.02		—	—	—		LC-MS法	委託
23	オキシ銅 (有機銅)	殺虫剤、殺菌剤	0.03		—	—	—		固相抽出-LC-MS法、LC-MS法	委託
24	オリサストロビン	殺虫剤、殺菌剤	0.1		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	委託
25	カズサホス	殺虫剤	0.0006		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	委託
26	カフェンストロール	殺虫剤、除草剤	0.008		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	委託
27	カルタップ	殺虫剤、殺菌剤、除草剤	0.08		—	—	—		LC-MS法	委託
28	カルバリル (NAC)	殺虫剤	0.02		—	—	—		固相抽出-HPLC法、HPLC-ポストカラム法、 固相抽出-LC-MS法	委託
29	カルボフラン	代謝物	0.005		—	—	—		HPLC-ポストカラム法、固相抽出-LC-MS法	委託
30	キノクラミン (ACN)	除草剤	0.005		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	委託
31	キャブタン	殺菌剤	0.3		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	委託
32	クミルロン	除草剤	0.03		—	—	—		固相抽出-GC-MS法、LC-MS法	委託
33	グリホサート	除草剤	2		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 5月～10月	誘導体化-HPLC法、HPLC-ポストカラム法、 誘導体化-固相抽出-LC-MS法	委託
34	グルホシネート	除草剤、植物成長調整剤	0.02		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 5月～9月	誘導体化-固相抽出-LC-MS法	委託
35	クロメプロップ	除草剤	0.02		—	—	—		LC-MS法	委託
36	クロルニトロフェン (CNP)	除草剤	0.0001		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	委託
37	クロルピリホス	殺虫剤	0.003		—	—	—		固相抽出-GC-MS法	委託
38	クロロタロニル (TPN)	殺虫剤、殺菌剤	0.05		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 5月～6月	固相抽出-GC-MS法	委託

別表2 水質検査項目および検査頻度（農薬類）

番号	項目	用途	目標値 (mg/l)	基本検査頻度	実施検査頻度			設定理由	測定方法	自己/委託 の区分
					原水(取水口)	浄水池出口	各送水末端3箇所			
39	シアナジン	除草剤	0.001	散布時期および 検出時期に 月1回以上	—	—	—		固相抽出—GC—MS法、LC—MS法	委託
40	シアノホス(CYAP)	殺虫剤	0.003		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
41	ジウロン(DCMU)	除草剤	0.02		—	—	—		固相抽出—LC—MS法	委託
42	ジクロベニル(DBN)	除草剤	0.03		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 12月～1月	固相抽出—GC—MS法	委託
43	ジクロルボス(DDVP)	殺虫剤	0.008		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
44	ジクワット	除草剤	0.01		—	—	—		固相抽出—HPLC法、固相抽出—LC—MS法	委託
45	ジスルホトン(エチルチオメトン)	殺虫剤	0.004		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
46	ジチオカルバメート系農薬	殺虫剤、殺菌剤	0.005		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 5月～8月	HS—GC—MS法	委託
47	ジチオピル	除草剤	0.009		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
48	シハロホップチル	除草剤	0.006		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 5月～8月	固相抽出—GC—MS法	委託
49	シマジン(CAT)	除草剤	0.003		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
50	ジメタメトリン	除草剤	0.02		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
51	ジメトエート	殺虫剤	0.05		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
52	シメトリン	除草剤	0.03		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
53	ダイアジノン	殺虫剤、殺菌剤	0.003		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
54	ダイムロン	殺虫剤、殺菌剤、除草剤	0.8		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 5月～8月	固相抽出—LC—MS法	委託
55	ダゾメット、メタム(カーバム)および メチルイソチオシアネート	殺菌剤	0.01		—	—	—		PT—GC—MS法	委託
56	チアジニル	殺虫剤、殺菌剤	0.1		—	—	—		LC—MS法	委託
57	チウラム	殺虫剤、殺菌剤	0.02		—	—	—		固相抽出—LC—MS法	委託
58	チオジカルブ	殺虫剤	0.08		—	—	—		固相抽出—LC—MS法	委託
59	チオファネートメチル	殺虫剤、殺菌剤	0.3		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 5月～8月	固相抽出—HPLC法、固相抽出—LC—MS法	委託
60	チオベンカルブ	除草剤	0.02		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
61	テフリルトリオン	除草剤	0.002		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 5月～6月	LC—MS法	委託
62	テルブカルブ(MBPMC)	除草剤	0.02		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
63	トリクロピル	除草剤	0.006		—	—	—		固相抽出—誘導体化—GC—MS法、固相抽出—LC—MS法	委託
64	トリクロルホン(DEP)	殺虫剤	0.005		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
65	トリシクラゾール	殺虫剤、殺菌剤、 植物成長調整剤	0.1		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 7月～9月	固相抽出—LC—MS法	委託
66	トリフルラリン	除草剤	0.06		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 5, 6, 10, 11月	固相抽出—GC—MS法	委託
67	ナプロバミド	除草剤	0.03		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
68	パラコート	除草剤	0.005		—	—	—		固相抽出—LC—MS法	委託
69	ピペロホス	除草剤	0.0009		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
70	ピラクロニル	除草剤	0.01		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 5月～6月	LC—MS法	委託
71	ピラゾキシフェン	除草剤	0.004		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
72	ピラゾリネート(ピラゾレート)	除草剤	0.02		—	—	—		LC—MS法	委託
73	ピリダフェンチオン	殺虫剤	0.002		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
74	ピリブチカルブ	除草剤	0.02		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 5月～6月	固相抽出—GC—MS法	委託
75	ピロキロン	殺虫剤、殺菌剤	0.05	—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託	
76	フィプロニル	殺虫剤、殺菌剤	0.0005	—	—	—		固相抽出—LC—MS法	委託	

別表2 水質検査項目および検査頻度（農薬類）

番号	項目	用途	目標値 (mg/l)	基本検査頻度	実施検査頻度			設定理由	測定方法	自己/委託 の区分
					原水(取水口)	浄水池出口	各送水末端3箇所			
77	フェニトロチオン (MEP)	殺虫剤、殺菌剤、 植物成長調整剤	0.01	散布時期および 検出時期に 月1回以上	1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 5月～6月	固相抽出—GC—MS法	委託
78	フェノブカルブ (BPMC)	殺虫剤、殺菌剤	0.03		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
79	フェリムゾン	殺虫剤、殺菌剤	0.05		—	—	—		LC—MS法	委託
80	フェンチオン (MPP)	殺虫剤	0.006		—	—	—		固相抽出—GC—MS法、固相抽出—LC—MS法	委託
81	フェントエート (PAP)	殺虫剤、殺菌剤	0.007		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
82	フェントラザミド	除草剤	0.01		—	—	—		LC—MS法	委託
83	フサライド	殺虫剤、殺菌剤	0.1		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 7月～9月	固相抽出—GC—MS法	委託
84	ブタクロール	除草剤	0.03		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
85	ブタミホス	除草剤	0.02		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
86	ブプロフェジン	殺虫剤、殺菌剤	0.02		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
87	フルアジナム	殺菌剤	0.03		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 5月～8月	LC—MS法	委託
88	ブレチラクロール	除草剤	0.05		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 5月～6月	固相抽出—GC—MS法	委託
89	プロシミドン	殺菌剤	0.09		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
90	プロチオホス	殺虫剤	0.004		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
91	プロビコナゾール	殺菌剤	0.05		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 5月～6月	固相抽出—GC—MS法	委託
92	プロビザミド	除草剤	0.05		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
93	プロベナゾール	殺虫剤、殺菌剤	0.03		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 6月～8月	固相抽出—LC—MS法	委託
94	プロモブチド	殺虫剤、除草剤	0.1		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 5月～6月	固相抽出—GC—MS法	委託
95	ベノミル	殺菌剤	0.02		—	—	—		固相抽出—LC—MS法	委託
96	ベンシクロン	殺虫剤、殺菌剤	0.1		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
97	ベンゾピシクロン	除草剤	0.09		—	—	—		LC—MS法	委託
98	ベンゾフェナップ	除草剤	0.005		—	—	—		LC—MS法	委託
99	ベントアゾン	除草剤	0.2		—	—	—		固相抽出—誘導体化—GC—MS法、固相抽出—LC—MS法	委託
100	ベンディメタリン	除草剤、植物成長調整剤	0.3		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 10月～11月	固相抽出—GC—MS法	委託
101	ベンフラカルブ	殺虫剤、殺菌剤	0.04		—	—	—		固相抽出—LC—MS法	委託
102	ベンフルラリン (ベスロジン)	除草剤	0.01		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
103	ベンフレセート	除草剤	0.07		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
104	ホスチアゼート	殺虫剤	0.003		—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託
105	マラチオン (マラソン)	殺虫剤	0.7		1回/月(散布時期)	1回/月(散布時期)	—	散布時期 5月～8月	固相抽出—GC—MS法	委託
106	メコプロップ (MCP)	除草剤	0.05		—	—	—		固相抽出—誘導体化—GC—MS法、固相抽出—LC—MS法	委託
107	メソミル	殺虫剤	0.03		—	—	—		HPLC—ポストカラム法、固相抽出—LC—MS法	委託
108	メタラキシル	殺虫剤、殺菌剤	0.2	—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託	
109	メチダチオン (DMTP)	殺虫剤	0.004	—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託	
110	メトミノストロビン	殺虫剤、殺菌剤	0.04	—	—	—		固相抽出—GC—MS法、LC—MS法	委託	
111	メトリブジン	除草剤	0.03	—	—	—		固相抽出—GC—MS法、LC—MS法	委託	
112	メフェナセット	除草剤	0.02	—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託	
113	メプロニル	殺虫剤、殺菌剤	0.1	—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託	
114	モリネート	除草剤	0.005	—	—	—		固相抽出—GC—MS法	委託	

別表3 水源調査項目および検査頻度

	定期検査項目	ダム湖調査頻度 (4～11月)		河川表流水調査頻度						検査方法
		榑谷ダム (5, 7, 9, 11月)	広野ダム (4, 6, 8, 10月)	原水	日野川	榑谷川	日野川	日野川	田倉川	
				取水流量計 室	八乙女 取水口	岩島橋	広野橋	燧橋	社谷橋	
1	水温	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	サーミスタ温度計
2	透明度	1回/隔月	1回/隔月	—	—	—	—	—	—	透明度板
3	pH	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	ガラス電極法
4	濁度	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	積分球式光電光度法
5	色度	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	透過光測定法
6	可視部(VIS)吸光度 (E390)	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	波長390nm、石英セル50mm
7	紫外線(UV)吸光度 (E260)	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	波長260nm、石英セル50mm
8	紫外線(UV)吸光度 (E220)	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	波長220nm、石英セル50mm
9	アンモニア性窒素	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	吸光光度法、イオンクロマトグラフ法
10	電気伝導率	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	電極法
11	アルカリ度	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	メチルレッド指示薬法
12	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	全有機炭素計測定法
13	塩化物イオン	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	イオンクロマトグラフ法
14	溶存酸素飽和率(DO%)	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	蛍光式(光学式)溶存酸素計
15	クロロフィルa	1回/隔月	1回/隔月	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	アセトン抽出吸光光度法
16	全窒素	1回/隔月	1回/隔月	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	ペルオキシニ硫酸カリウム分解法、紫外線吸光光度法
17	溶解性全窒素	1回/隔月	1回/隔月	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	ペルオキシニ硫酸カリウム分解法、紫外線吸光光度法 化学発光法
18	亜硝酸態窒素	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	イオンクロマトグラフ法
19	硝酸態窒素	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	イオンクロマトグラフ法
20	全リン	1回/隔月	1回/隔月	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	ペルオキシニ硫酸カリウム分解法、モリブデン青法
21	溶解性全リン	1回/隔月	1回/隔月	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	1回/月(*)	ペルオキシニ硫酸カリウム分解法、モリブデン青法
22	鉄	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	ICP-MS法
23	溶解性鉄	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	ICP-MS法
24	マンガン	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	ICP-MS法
25	溶解性マンガン	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	ICP-MS法
26	カルシウム硬度	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	イオンクロマトグラフ法
27	総硬度(カルシウム、マグネシウム等)	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	イオンクロマトグラフ法
28	遊離炭酸	1回/隔月	1回/隔月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	1回/月	滴定法
29	生物試験(プランクトン)	1回/隔月	1回/隔月	—	1回/月	—	—	—	—	光学顕微鏡
30	ジェオスミン	7・9月のみ 1回/月	8・10月のみ 1回/月	—	7～10月のみ 1回/月	7～10月のみ 1回/月	7～10月のみ 1回/月	—	—	PT-GC-MS法他告示法(分析外部委託)
31	2-メチルイソボルネオール	7・9月のみ 1回/月	8・10月のみ 1回/月	—	7～10月のみ 1回/月	7～10月のみ 1回/月	7～10月のみ 1回/月	—	—	PT-GC-MS法他告示法(分析外部委託)

(\*):ダム湖調査(4～11月)に実施する。

<備考1>:ダム湖調査は、表層・中間層・底層の3検体を採水し各項目を検査する。(ただし、水温と溶存酸素飽和率は現地にて水深(5m間隔)毎に測定)

<備考2>:冬期間は、ダム湖直下の榑谷川(岩島橋)と日野川(広野橋)の調査を積雪状況等により中止する場合がある。